

2025年 11月 7日

## 被爆80年・核兵器禁止条約に関するアンケート

日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）

日本政府が核兵器禁止条約に参加することの声は、国民の70%を超えてます。議員の皆さまの誠実な回答を求めます。よろしくお願いします。

お名前

《衆・参議院議員》

どちらかに○をお願いします

所属政党

以下の設問について当てはまる選択肢に○をしてください。その他の場合は記述をお願いします。

1. 日本政府の核兵器禁止条約への参加についてどうするべきだと思いますか。

( )署名し批准する ( )参加しない ( )その他 < >

1-②. 上記で「参加しない」「その他」と答えた方、その理由をお答えください。

<複数回答可>

( )核抑止論を支持 ( )日米の核・安保同盟政策を支持  
( )核不拡散防止条約(NPT)の実効性を高めれば核兵器禁止条約は必要ない  
( )米国の理解が得られない ( )その他 < >

2. 多党化が進み、衆参両院とも与野党の勢力が伯仲し、条約に参加できる政治状況ができつつあるのではないですか。

( )早い時期に参加できる  
( )米政府の理解が得られなければ参加できない  
( )参加できるとは思えない ( )その他 < >

3. 条約に「広島・長崎の被爆者と核実験の被害者の援助、環境修復」(6条)と、その「国際協力」(7条)の規定があるのをご存知ですか。

( )知っている ( )知らない

4. 上記の規定に、賛同しますか。

( )賛同する ( )賛同しない ( )その他 < >  
(裏面もあります)

5. 条約は3回にわたる締約国会議を終え、来年から再検討会議が開かれます。それまでに署名も批准もしなかった場合、日本政府はどう行動すべきだと思いますか。

- ( ) オブザーバー参加して条約の趣旨に賛同を表明すべきである
- ( ) オブザーバー参加してもよいが条約の趣旨には賛同しない
- ( ) オブザーバー参加する必要はない
- ( ) その他 < >

6. 世界の70を超す国・地域が条約に参加しています。しかし、世界で唯一の被爆国がまだ参加しないことで、被爆者が海外へ行ったとき肩身の狭い思いをするようになりました。「平和国家」を公言する国として恥ずかしいと思いませんか。

- ( ) 思う
- ( ) 思わない
- ( ) その他 < >

7. 条約に参加できる環境をつくるには、何が必要とお考えですか。<複数回答可>

- ( ) 平和外交力の強化
- ( ) 北東アジア非核化構想の協議促進
- ( ) 国会の審議促進
- ( ) アジアの平和環境醸成のための平和研究の促進
- ( ) その他 < >

8. 条約について国会審議を深めるには何が必要ですか。<複数回答可>

- ( ) 請願を出してもらう
- ( ) 各党に審議機関を設ける
- ( ) 被爆者や学識者などを呼んで公聴会を開く
- ( ) 特別委員会を設ける
- ( ) その他

ありがとうございました。

回答は FAX(03-3431-2113)、スキャンしてメールに添付、又は同封の返信用封筒にてご送付ください。

なお、回答は機関紙「被団協」紙上、記者会見、その他で公表する予定です。

日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)  
〒105-0012  
東京都港区芝大門 1-3-5 ゲイブルビル 902  
電話 03-3438-1897 FAX 03-3431-2113  
e-mail:[kj3t-tnk@asahi-net.or.jp](mailto:kj3t-tnk@asahi-net.or.jp)